

CLOSE UP 県政 CLOSE UP

地域コミュニティの 再生・活性化を応援します！

少子高齢化の急速な進展や社会環境の変化に伴い、一人暮らしの高齢者の増加や地域を支える現役世代の減少、人間関係の希薄化など、地域を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

こうした中、皆さんが安全に安心して暮らせるよう、地域とのつながりを持ち、世代を越えて互いに支え合う必要性が高まっています。

「若葉台支援センター」がオープン

平成24年度のモデル地域に指定された可児市若葉台では、昨年10月に地域住民の支え合い活動の拠点「若葉台支援センター」がオープンしました。



地域の高齢者を送迎する
住民ボランティア

約70人がボランティア登録し、地域住民の買い物や通院などの送迎、ゴミ出しや草刈りなど、日常の困りごとを手助けしたり、相談に乗ったりしています。

地域の絆づくり

県では、県民の皆さんが地域で互いに支え合い、安全に安心して暮らせる地域コミュニティの再生・活性化を目指し、「地域の絆づくり重点推進モデル事業」を通じて地域の絆づくりを総合的に支援しています。

地域の絆づくり 重点推進モデル事業

住民同士が
支え合う仕組みづくり

地域支え合いセンター
設置・運営支援



地域の課題解決の支援

専門家や県職員などの
サポートチーム派遣



地域の担い手の 発掘・育成

地域活動への参加を促す
出前講座の開催



社会的孤立の 防止・解消

絆コーディネーター
の養成

問 地域安全室 ☎ 058(272)8205

INFORMATION BOX 情報ボックス INFORMATION BOX

高次脳機能障がいフォーラム

高次脳機能障がいの特性や支援方法について、国立障害者リハビリテーションセンター学院長の中島八十一氏を講師に迎え、講演会を開催します。

※申込不要・無料

▶とき／1月26日(土) 10:00～15:00

▶ところ／ふれあい福寿会館(岐阜市)

▶定員／150人

▶問／県精神保健福祉センター

☎ 058(273)1111 (内2254)

福祉の仕事就職総合フェア

福祉・介護の仕事に就きたい人を対象に、就職セミナーおよび就職合同説明会(面談会など)を開催します。

※申込不要・無料

▶とき／2月11日(月・祝)

[就職セミナー] 12:00～13:30

[就職合同説明会] 13:00～16:00

▶ところ／岐阜市文化センター

▶問／県福祉人材総合対策センター
(県社会福祉協議会) ☎ 058(276)2510

地域を守る防災リーダー 消防団員

消防団員は、普段はほかに職業を持ち

ながら、災害時には消火・救助活動をし、平常時には訓練や災害予防活動などをする非常勤特別職の地方公務員です。大学生や女性も活躍しています。地域の安全・安心を守るため、皆さんの力をぜひお貸しください。

▶募集期間／1～3月

▶問／居住地(または勤務地)の市役所・町村役場あるいは消防署

岐阜県お元気自慢発表会

健康づくりに取り組む高齢者グループの活動発表および高齢者の生きがいづくりに関する講演会を開催します。 ※要申込・無料

▶とき／2月13日(水)

13:00～16:00 ▶ところ／

羽島市文化センター ▶定員／300人

(先着順) ▶申込方法／申込先へ電話

▶受付／1月7日(月)～

▶申込先・問／高齢福祉課

☎ 058(272)1111 (内線2594)

岐阜県食品表示ウォッチャー

食料品販売店で消費者の目線で食品の表示状況を確認し、県に報告していただく方を募集します。

事前に食品表示に関する研修(2時間

程度)があります。※謝礼はありません

▶活動期間／6月～平成26年2月末

▶応募資格／県内在住で満20歳以上

(4月1日現在)の方 ▶定員／130人

▶申込方法／応募用紙に必要事項を記入し、郵便、FAXまたはメールで申込先へ(応募用紙は、生活衛生課、県保健所・センターで配布。ホームページからも入手可)

岐阜県食品表示

Web検索

▶期限／3月22日(金)(消印有効)

▶申込先・問／生活衛生課

☎ 058(272)8284 FAX 058(278)2627

〒500-8570(住所不要)

✉ c11222@pref.gifu.lg.jp

難病医療電話相談

疾患ごとに毎月開催します。

※要申込・無料

●1月24日(木)…SLE、多発性筋炎、リウマチなど膠原病内科疾患

◇担当／加藤 賢一氏(藤田保健衛生大学病院)

●2月26日(火)…特発性間質性肺炎、慢性気管支喘息など呼吸器科疾患

◇担当／安藤 守秀氏(大垣市民病院)

▶申込先・問／難病生きがいサポートセンター ☎・FAX 058(252)3567

- ◆水道料(12・1月分)
- ◆水道料(8～11月超過分)
- ◆下水道料(12・1月分)
- ◆下水道料(8～11月超過分)
- ◆国保料／保育料(1月分)
- ◆介護・後期高齢者保険料(普徴1月分)

納期は1月25日(金)です



高山地区交通安全協会 白川支部

歩行者の皆さんへ
・外出する時は反射材用品を
着用しましょう！

白川村防災行政無線整備工事に伴い一定期間無線放送が出来ません

白川村防災行政無線デジタル化整備工事ため、1月中の一定期間無線放送が出来ない状況となります。また一部地域の個別受信機の取り換え工事にも必要となります。取り換えが必要な地域には事前に通知します。工事期間中ご迷惑をおかけしますが皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

▼無線放送が出来ない期間

1月中旬の1週間程度

▼問い合わせ先

総務課 庶務係 ☎6-1311

相続登記はお済ですか

岐阜県司法書士会では、毎年2月の1カ月間を「相続登記はお済ですか月間」と定め、次のとおり無料相談を実施します。相続登記をはじめ、遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に応じ、適切なアドバイスをを行います。

▼相談期間

2月1日(金)～2月28日(木)の執務時間内

▼場所

岐阜県司法書士会会員事務所

▼相談例

- ・土地の名義が先々代のまま
- ・パートナーに全財産を相続したい
- ・相続人に行方不明の人がいて遺産分割ができない など

▼問い合わせ先

岐阜県司法書士会 事務局
☎058-246-1568

平成24年分確定申告期の税務署等閉庁日対応について

平成24年分確定申告が平成25年2月18日(月)～3月15日(金)まで行われます。税務署等閉庁日の対応について、岐阜県内では次のとおり実施されますのでご利用ください。また確定申告については国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に詳しく掲載されています。

▼閉庁日対応実施税務署

岐阜北税務署、岐阜南税務署

▼閉庁日対応実施日

2月24日(日)・3月3日(日)

▼対応業務

確定申告書用紙の配布、申告相談、確定申告書の收受及び納付相談

▼問い合わせ先

総務課 税務係 ☎6-1311

多重債務無料相談会

返しきれない借金の支払いに困っている、利息を払い過ぎていたりかもしれない、と悩んでいる方はご相談ください。

▼日時

2月16日(土) 13:00～16:00

▼場所

県民生活相談センター
(岐阜市藪田南5-14-53
ふれあい福寿会館1棟5階)

▼相談方法

①面接相談

2月15日(金)までに電話で申し込み
(要予約)

②電話相談

開催日の時間内に下記の問い合わせ先で相談

▼問い合わせ先

県民生活相談センター
☎058-277-1003

「北方の領土かえる日 平和の日」

北方領土問題について皆さんの理解と関心を深めていただくために「北方領土返還運動全国強調月間」が2月1日～28日までの間行われます。北方領土早期返還の実現を目指すため返還要求運動の推進、啓発活動を展開します。

▼問い合わせ先

北方領土返還要求運動岐阜県民会議事務局 ☎058-272-1111

自動車等の名義変更・住所変更廃車手続きはお早めに

毎年、年度末の3月は自動車等の登録窓口が大変混雑するため、手続きに時間がかかります。集中する登録手続きを緩和するため、自動車等の名義変更・住所変更・廃車などを行う方は、早めに手続きいただきますようお願いいたします。自動車等の登録手続きは下記までお問い合わせください。

▼問い合わせ先

□普通自動車・125ccを超えるオートバイ
飛騨自動車検査登録事務所

☎050-5540-2054

□軽自動車

軽自動車検査協会岐阜事務所
☎058-394-0232

□125cc以下のオートバイ

総務課 税務係 ☎6-1311

平成25年住宅・土地統計調査の「キャッチコピー」募集

総務省統計局では、平成25年10月1日を調査日とする住宅・土地統計調査の実施にあたり、調査の意義や重要性への理解を深めていただき、全ての人の理解と協力のもとに調査が正確かつ円滑に行われるよう「キャッチコピー」を募集します。入選作品には表彰状と記念品が贈られ、テレビ、新聞などで広く活用する予定です。詳しくは統計局ホームページ(<http://www.stat.go.jp>)をご覧ください。

▼応募締切り

2月7日(木)まで

▼応募条件

1人1作品とし、どなたでも応募することができます。

▼応募方法

はがき又は電子メールに作品・氏名・性別・年齢・住所・電話番号・職業(学生は学校名と学年)を明記の上応募先までお送りください。

▼応募先及び問い合わせ先

〒162-8668
東京都新宿区若松町19-1
総務省統計局国勢統計課
住宅・土地調査広報担当
☎03-5273-1005
Mail:jyutakuhyogo@soumu.go.jp

南の島で国際交流・野外活動体験 参加者募集

財団法人国際青少年研修協会では「第37回ちびっこ探検学校ヨロノ島」の参加者を全国の小学生より募集しています。全国から参加する仲間と共同生活や野外活動を通して、お互いの協力やチャレンジする心を養います。

▼期間

3月26日(火)～4月1日(月)

▼定員

日本人小学生200名

▼申込期限

3月6日(水)まで(先着順)

▼参加費等

参加費は各出発地によって異なります。資料請求・事業説明会・申込などについてはお問い合わせください。

▼問い合わせ先

財団法人国際青少年研修協会
☎03-6459-4661



やってみよう自分で作る『弁当の日』

12月7日(金)白川小中PTA家庭教育学級が主催する「弁当の日と子育て」講演会が白中体育館で開催され、児童生徒と保護者ら約200名が参加しました。今回、弁当の日を発案した竹下和男先生(香川県出身)をお招きして、食生活の大切さ、弁当を作

る楽しみ、感謝の気持ちを育む講演として、子供たちが準備から片付けまで自分で行う弁当作りの奥深さを伝えました。また子供たちへ「自分で作る弁当には沢山の人が関わっている。弁当作りを通して、色々な事に気付いてほしい」とメッセージを残しました。



あなたからの情報をお待ちしています。
TEL 6-1311 内線123



親睦深める「いきいき学級」

12月12日(水)白川村教育委員会が主催する「いきいき学級」が老人福祉センターで開催され、23名が参加しました。65歳以上を対象に新しいことを学ぶ、社会貢献、親睦の3つを目的に、参加者が「いきいき」することを目指します。今回は、スポーツ推進委員と一緒に輪投げなどの軽スポーツ、J A ひだやまびこの会と巳年にちなんだ押絵作りなど、沢山の方から協力いただきふれあいを楽しみました。

元気でヒップホップダンス

12月2日(日)高山市民文化会館で高山中日文化センター芸能発表会が開催されました。白川村からは、ファンクの部でヒップホップダンスチームの白川キッズ・白川ジュニアの18名が出場。沢山のチームが出場しましたが、毎週1回指導者のもとで練習してきた子供たちは、おそろいの衣装で舞台上で登場すると音楽のリズムに合わせてかっこよくダンスを披露し観客らを魅了しました。





練習成果を発表「村民文化祭」

12月9日(日)白川村公民館運営連絡協議会が主催する村民文化祭が旧平瀬小学校体育館で開催され、沢山の村民が参加しました。同協議会では、村で活動する団体の作品展示や芸能披露する場をつくりたいと、今回で7回目の開催。しらみず太鼓やフラダンスなど多くの団体が練習の成果を発表しました。また、特別出演として高山中日文化センターのフラメンコが披露され会場を盛り上げました。

収穫したもち米使って料理実習

12月18日(火)白川小学校5年生の児童がもち米を使って料理実習を行いました。このもち米は、自分たちの総合学習「水稻作り」で実ったもので、春の田起こしから秋の稲刈りまで全ての作業を経験して収穫したものです。児童らは各班に分かれて、ついたもちを工夫して食べようと事前に考えたレシピを参考に、いちご大福やきなこもちのほか様々な創作料理を作り上げ、もち料理を楽しみました。



ガレットづくりに挑戦

12月22日(土)トヨタ白川郷自然学校で里山遊び塾が開催され、22名の子供たちが参加しました。今回は自然学校で収穫したそばを利用してガレット料理に挑戦。クレープに似た料理で、そば粉の生地をフライパンで薄く焼き、その上にハムや卵、更にチーズをのせてとろけてきたら完成するお手軽料理です。みんなで作ったガレットは、そばの香ばしさともちもちした触感に「おいしい!」と大絶賛でした。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

12月11日(火)白川村保護司と薬剤師鈴木先生(高山市)らが白川小学校で薬物乱用防止教室を行い、6年生の児童26名が参加しました。子供たちに薬物乱用を防止する意味とその恐ろしさを伝えるため、麻薬と脱法ハーブの話や、処方薬でも正しく使わないと危険であることを説明しました。児童らは「薬物乱用で人生をダメにしたくない。さそわれても絶対に断ります。」と話してくれました。



編集者のひとりごと

明けましておめでとうございます。昨年は村民皆さんにご協力いただき沢山の行事を取材させていただきました。今年も色々な場所へ出向き取材させていただきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、新しい年を迎え日本の政治も年末の衆議院総選挙で新政権へと変わりましたが、皆さんは投票へ行きましたか? 前回の衆議院総選挙と比較すると全国的に投票率が下がったことが報道されています。白川村も例外ではなく前回より投票率は6.52ポイント下がりました。(村の人口では14人が投票しないと約1ポイント下がります。) 投票することは国民の権利であり将来を考える貴重な1票です。今年は任期満了に伴う岐阜県知事選挙や参議院選挙の年となりますので選挙が行われる際は、ぜひ貴重な1票を入れるため投票へ行きましょう!

忙しい朝でも作れる 簡単!お弁当レシピ

Vol.12



テーマ*女性向け弁当



☆ロールキャベツ弁当☆

●材料

<ロールキャベツ>

キャベツの葉 2枚
合挽き肉 50g
玉ねぎ 20g
パン粉 3g
A チキンコンソメ 1/2個
ローリエ 1枚
水 150cc
カットトマト(缶) 60g
塩 少々
粗挽きブラックペッパー 少々

<バターライス>

ごはん 180g
バター 5g
A 人参スライス 2枚
玉ねぎスライス 2枚
ピーマン 少々
パプリカ 少々
塩 少々
粗挽きブラックペッパー 少々

●作り方

<ロールキャベツ>

- ①キャベツの葉を沸騰したお湯に入れ、さっと茹でる。芯のがたい所をそぎ落とし、凸凹をなくす。
- ②玉ねぎをみじん切りにする。そぎ落としたキャベツの芯もみじん切りにする。合挽き肉をまな板の上で切るようにたく。
- ③②にパン粉をいれ軽く塩コショウして手でまぜて二分する。
- ④①のキャベツで③を包み小さめのなべに入れてAを入れ煮る。

- ⑤5分くらい煮たらトマトを入れさらに10分くらい煮る。

<バターライス>

- ①Aを全て粗みじん切りにする。
- ②フライパンにバターとAを入れバターが絡んだらご飯をいれ炒め、塩、粗挽きブラックペッパーで味をととのえる。

ロールキャベツ、バターライスをそれぞれお弁当箱につめて完成!

きみママから一言

キャベツの包み方は楊枝やかんぴょうを使わなくてもきれいに巻けます。ロールキャベツの作り方の③のタネを俵型にまね、キャベツの茎の根元の方に置き、下から一回巻き左側を折りたたみ最後まで巻き上げる。右端の部分はタネから1cm程度残して切り落とした後、ぐいぐい押し込んでタネを隠す。巻き終わりを下にして鍋に入れる。これでOK!



☆きみママのレシピはブログでも更新してます。

はらじゅく畑で検索

はらじゅく畑

検索



12月10日 武田あみりちゃん(荻町) 聖司・千恵美



11月22日 黒木風雅くん(荻町) 雄太・文香

誕生おめでとう

戸籍のまど

むらの人口

男 851人(-1)
女 900人(-11)
計 1,751人(-12)

世帯数 566世帯(-8)
高齢化率 29.29%

1月1日現在、()内は前月比

12月27日 橋脇美代松 91歳(荻町)
12月20日 脇淵きくゑ 85歳(荻町)
12月10日 枘田きみ 88歳(荻町)

おくやみ申し上げます

12月24日 今藤大樹(荻町) 中村ひかる(高山市) 荻町

末永くお幸せに

保育園クリスマス会



白川・平瀬保育園でクリスマス会が開催され、園児たちが鼓隊や遊戯を披露しました。会にはサンタも訪れみんな大喜び。楽しいひと時となりました。

応援してください!ふるさと寄付金 村外のご親戚やご友人に、白川村への「ふるさと寄付」をお勧めください。